

令和6年度の高等学校・専修各種学校進路連絡協議会を開催しました。

11/15（金）に宇都宮市内のホテルにて、「高等学校・専修各種学校進路連絡協議会」を開催しました。この会議には、県文書学事課や高校教育課の担当者も同席いただき、栃木県高等学校長会進路指導委員会（委員長：宇佐美栃木商業高校校長）のメンバーである県立高校の校長先生と、会員校の代表者が意見交換や情報交換を行いました。

昨年までの会議は、高校の進路指導担当の先生方にも参加していただきましたが、いろいろなご意見を踏まえ、今回からは、校長先生と会員校代表者の話し合いの場として、開催要項に従い会長を当連合会石川理事長、副会長を宇佐美校長として、この協議会が始まった当初のスタイルに戻しての開催となりました。

議題は、令和5年度卒業の高校生の進路状況について、県高校教育課の佐山指導主事からの資料説明いただき、各校長先生からも個別の状況をお聞きすることができました。次に、会員校からは、学校説明や就職状況について各校が説明し、理解を深めていただきました。さらには、個別テーマとして、「専門学校におけるAO入試について」や「進路連絡協議会の進め方について」、相互に意見交換を行いました。

協議会終了後は、会場をかえて「情報交換会」として自由な雰囲気の中で、相互に交流や親交を深めていただきました。

令和6年度 高等学校・専修各種進路連絡協議会 (R6.11.15 ホテルニューイタヤ)



開会の挨拶 協議会会長の石川栃専各理事長



高校の進路状況を説明



会員校の学校説明・就職状況等説明



個別テーマによる意見交換